

漢字ドリル

漢検 準2級

第55巻

練習＋問題

読み、書き、くり返し。



35字

この巻で学ぶ漢字

この巻で取り組む漢字の一部

迭 逐 遞 逝 遍 遮

練習してから、問題に挑戦

本文 45ページ・答えは各用紙のQRから

diglabo.com



じゅん2きゅう 55かん たんい1 れんしゅ
う (1)

なまえ



逐



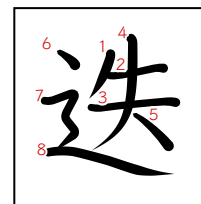
音

チク

・放逐 ほうちく
・逐一 ちくいち
・驅逐 くるちく



迭



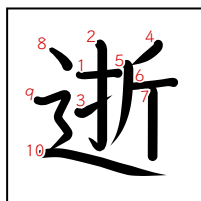
音

テツ

・迭立 てりつ
・更迭 こうたつ



逝



訓

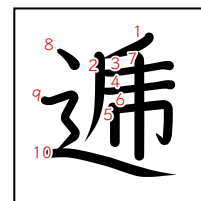
音

い ゆ セイ
(く) (く)

・逝去 せいきょ
・急逝 きゅうせい
・逝く いく



遁



音

テイ

・遁増 ていぞう
・遁信 ていしん



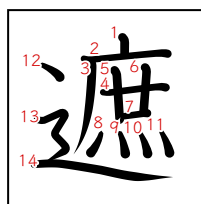


じゅん2きゅう 55かん たんい1 れんしゅ
う (2)

なまえ



遮



訓	音
さえぎ (る)	シヤ

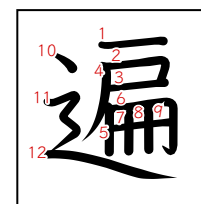
・遮断機
しゃだんき

・遮光
しやこう

・遮る
さへきる

部首	しんにょう	14画
遮	しんにょう	14画

遍



音
ヘン

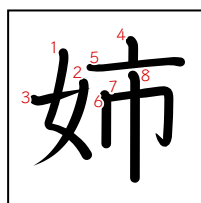
・遍路
へんろ

・遍歴
へんれき

・普遍
ふへん

部首	しんにょう	12画
遍	しんにょう	12画

姉



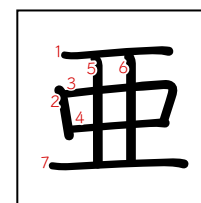
訓	音
あね	シ

・姉妹
しまい

・姉
あね

部首	おんなへん	8画
姉	おんなへん	8画

亜



音
ア

・亜流
ありゅう

・亜鉛
あえん

・白亜紀
はくあき

部首	に	7画
亜	に	7画





じゅん2きゅう 55かん たんい1 A

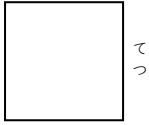
なまえ



/ 16

6

鎌倉後期に両統が

立
する

5

有名画家の

流
にとどまる作品

4

鉄板の表面に

鉛
をめつきする

3

時代や国を超えた

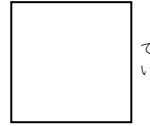
普



の真理

2

郵便など

信
の仕事に就く

1

不祥事を受けて大臣を

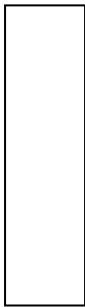
更



する

12

姉にピアノを教えてもらう



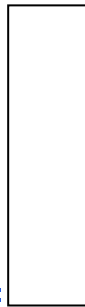
11

相手の話を遮る



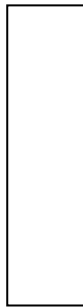
10

家族に見守られ安らかに逝く



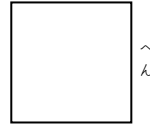
9

外来種が在来種を駆逐する



8

職を転々とした

歴
を語る

7

勤続に応じて手当が

増
する

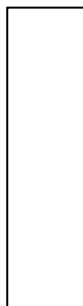
16

駆逐艦が港に停泊する



15

お話の中で王子が姉上によりかける



14

温室の上に網を張って遮光する



13

人気作家の急逝が報じられる





じゅん2きゅう 55かん たんい1 B

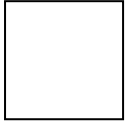
なまえ



/ 16

6

進み具合を



ちく

一いち

報告する

5



し

妹まい

で同じ高校に通っている

4

わたしの



あね

は一年上だ

3

温室の上に網を張って



しゃ

光こう

する

2

人気作家の

急きゅう



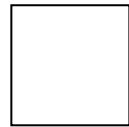
せい

が報じられる

1

外来種が在来種を

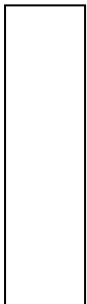
駆く



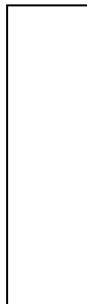
ちく

する

12

恐竜が栄えた
白亜紀の地層を調べる

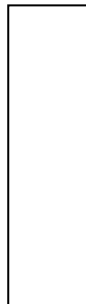
11

時代や国を超えた
普遍の真理

10

郵便など
通信の仕事に就く

9

不祥事を受けて大臣を
更迭する

8

踏切の



しゃ

断機だんき

が下りる

7

名誉会長の



せい

去きょ

を社内に伝える

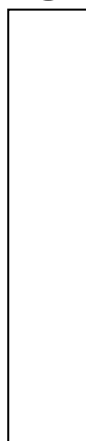
16

普遍的な人権の考え



15

明治期の通信省は郵便を管轄した



14

成績不振で監督が更迭された



13

北海道の大部分は亜寒帯に属する



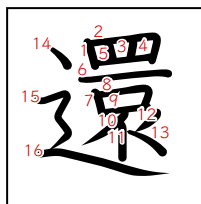


じゅん2きゅう 55かん たんい2 れんしゅ
う (1)

なまえ



還



音

カン

・還暦 かんれき
・生還 せいかん
・返還 へんかん



遷



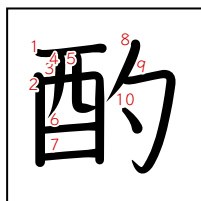
音

セン

・左遷 させん
・遷都 せんと
・変遷 へんせん



酌



訓

く
(む)

音

シャク

・媒酌 ばいしやく
・晩酌 ばんしやく
・酌む かくむ



邸



音

テイ

・豪邸 こうてい
・公邸 こうてい
・官邸 かんてい





じゅん2きゅう 55かん たんい2 れんしゅ
う (2)

なまえ



酪

音 ラク
・酪酸 らくさん ・酪農家 らくのうか ・酪農 らくのう
部首 酉 酪 13画 とりへん

酢

訓 音 す サク
・黒酢 くろず ・甘酢 あまず ・酢酸 さくさん
部首 酉 酢 12画 とりへん

付

訓 音 つ つ フ (く) (ける)
・受付 うけつけ ・付近 ふきん ・付く つく
部首 付 5画 にんべん

守

訓 音 もり まも ス シュ (る)
・お守り おまもり ・守り まもり ・見守る みまもる
部首 守 6画 うかんむり





じゅん2きゅう 55かん たんい2 A

なまえ

/ 16



6

七一〇年に平城京へ

都
と
する

5

神社で

お

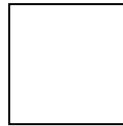
り
を
買
う

4

サッカーで

り
を
か
た
め
る

3

酸
さん
の
水
溶
液
を
調
べ
る

2

首相が

官

て
記
者
会
見
を
開
く

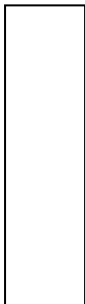
1

流行語の

変

を
た
ど
る

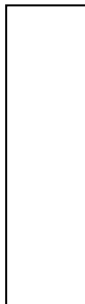
12

転んでズボンにどろが
付く

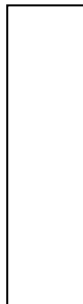
11

北海道で
酪農
を
営
む

10

相手の気持ちを
酌む

9

香港が中国に
返還
され
た

8

肉団子に

甘

を
か
け
る

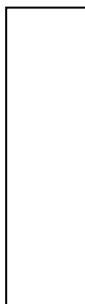
7

大使の

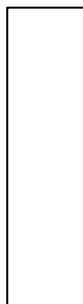
公

で
夕
食
会
が
開
か
れ
る

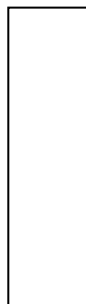
16

牧場で
酪農
の
体
験
を
す
る

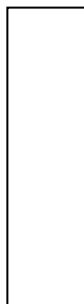
15

宇宙飛行士が地球に
帰還
す
る

14

かばんに名札を
付
け
る

13

一日の終わりに
晩酌
を
楽
し
む



じゅん2きゅう 55かん たんい2 B

なまえ

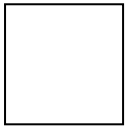


/ 16

6

遭難した登山者が無事

生



する

5

ホテルの

受



でかぎをもらう

4

駅の



近

に交番がある

3

北海道で



農

を営む

2

一日の終わりに

晩



を楽しむ

1

香港が中国に

返



された

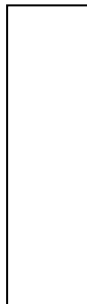
12

川で泳ぐ子供を岸から見守る



11

酢酸の水溶液を調べる



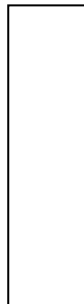
10

首相が官邸で記者会見を開く



9

流行語の変遷をたどる



8

農家

の後継ぎが減る



7

恩師の

媒



で結婚する

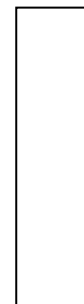
16

皇室の御用邸が海辺にある



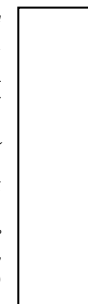
15

伊勢の式年遷宮を見学する



14

知人に頼まれて赤ちゃんの子守をする



13

肉団子に甘酢をかける





じゅん2きゅう 55かん たんい3 れんしゅ
う (1)

なまえ



酷

音 コク
- 酷 似 (こくじ) - 酷 使 (こくし) - 残 酷 (ざんこく)
部 首 酉 告 とりへん 14 画

酬

音 シユウ
- 無 報 酬 (むほうちゅう) - 応 酬 (おうしゅう) - 報 酬 (ほうしゅう)
部 首 酉 州 とりへん 13 画

醗

訓 音 かも ジョウ す ウ
- 醗 成 (じょうせい) - 醗 造 (じょうぞう) - 醗 す (かもす)
部 首 酉 褒 とりへん 20 画

醜

訓 音 みにく シュウ (い) ウ
- 醜 聞 (しゅうぶん) - 醜 態 (しゅうたい) - 醜 い (みにくい)
部 首 酉 鬼 とりへん 17 画



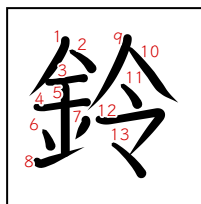


じゅん2きゅう 55かん たんい3 れんしゅ
う (2)

なまえ



鈴



訓	音
すず	リン
	レイ

・鈴 すずむし
・予鈴 よれい
・風鈴 ふうりん

部首	部 首	画
鈴	かねへん	13

釣



訓	音
つ	チヨウ
(る)	ウ

・釣 つりがね
・釣果 ちようか
・釣る つる

部首	部 首	画
釣	かねへん	11

禁

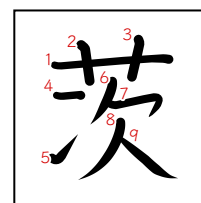


音
キン

・禁 きんく
・解禁 かいきん
・禁止 きんし

部首	部 首	画
禁	しめす	13

茨



訓
いばら

・茨 いばら
・野茨 のいばら
・茨の道 いばらのみち

部首	部 首	画
茨	くさかんむり	9





じゅん2きゅう 55かん たんい3 A

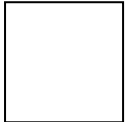
なまえ



/ 17

6

議場でやじの

応おうが
続しゅうく

5

主人公が

い
ばら

の

道みちを
進しんむ

4

小鳥が

野のい
ばらの
赤い実を食べる

3

古寺の

つ
り鐘かねが
除夜に鳴る

2

酒に酔って

し
ゅう態たいを
さらす

1

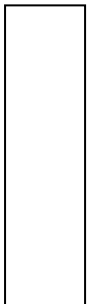
仕事の

報ほうし
ゅうを
受け取る

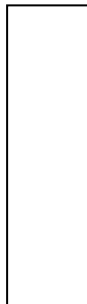
12

プールサイドを走るのは
禁きん止し

だ



11

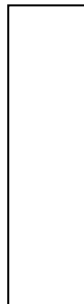
軒先の
風ふう 鈴すず
が鳴る

10

冬の蔵で新酒を
醸かす

9

残酷な事件が報じられる



8

休日に



つ

り
堀ぼりで
過すごす

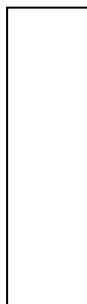
7

政界の

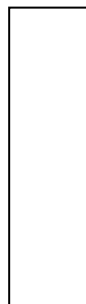
し
ゅう聞ぶんが
報じられる

17

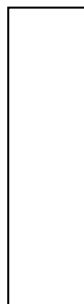
過酷な練習に耐える



16

この公園ではボール遊びが
禁きん止しされて
いる

15

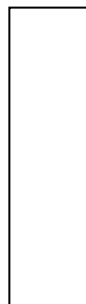
秋の夜に
鈴すず 虫むし
が鳴く

14

予鈴が鳴って教室に戻る



13

工場でしょうゆを
醸か造ぞう
する



じゅん2きゅう 55かん たんい3 B

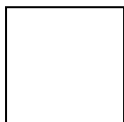
なまえ



/ 17

6

パソコンで目を

使^し
する

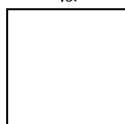
5

カニのりようが

解^{かい}
される

4

プールサイドを走るのは

止^し
だ

3

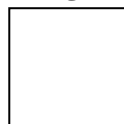
軒先の

風^{ふう}

が鳴る

2

工場でしいうゆを

造^{ぞう}
する

1

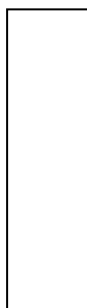
残^{ざん}

な事件が報じられる

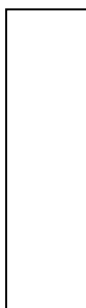
12

溪流でヤマメを釣^つる

11

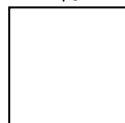
責任を押しつけ合う 醜^うい 争^{そう}い

10

仕事の報 酬^{ゆう}を受け取る

9

秋の夜に

虫^{むし}
が鳴く

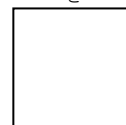
8

予^よ

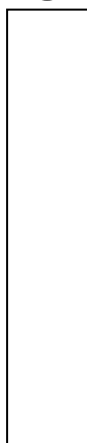
が鳴って教室に戻る

7

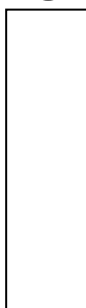
両国の信頼を

成^{せい}
する

17

弁護士に 成 功 報 酬^{ほうしゅう}を払う

16

茨 城^{はつしやう} はメロンがたくさんとれる県だ

15

週末の釣 果^{てき}を仲間に自慢する

14

酒に酔って 醜 態^{しゅうたい}をさらす

13

とげのある 茨^{はつ} に服がひっかかる



じゅん2きゅう 55かん ふりかえり3 A

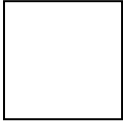
なまえ



/ 24

8

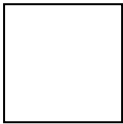
酒に酔って

態
をさらす

7

仕事の

報



を受け取る

6



酸

の水溶液を調べる

5

首相が

官



で記者会見を開く

4

流行語の

変



をたどる

3

時代や国を超えた

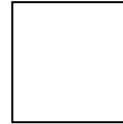
普



の真理

2

郵便など



信

の仕事に就く

1

不祥事を受けて大臣を

更



する

16

香港が中国に返還された



15

相手の話を遮る



14

家族に見守られ安らかに逝く



13

外来種が在来種を駆逐する



12

沖縄は



熱帯

の気候だ

11

小鳥が

野



の赤い実を食べる

10

鉄板の表面に

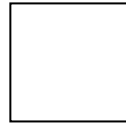


鉛

をめっきする

9

古寺の



鐘

が除夜に鳴る

24

プールサイドを走るのは禁止だ



23

転んでズボンにどろが付く



22

姉にピアノを教えてもらう



21

軒先の風鈴が鳴る



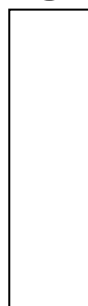
20

冬の蔵で新酒を醸す



19

残酷な事件が報じられる



18

北海道で酪農を営む



17

相手の気持ちを酌む





じゅん2きゅう 55かん ふりかえり3 A-2

なまえ



/ 24

8

職を転々とした

歴
れき
を語る

7

勤続に応じて手当が

増
ぞう
する

6

鎌倉後期に両統が

立
りつ
する

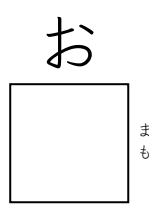
5

主人公が

の道
みち
を進む

4

神社で

り
をかう

3

ペンガルトラはトラの

種
しゅ
だ

2

有名画家の

流
りゅう
にとどまる作品

1

サッカーで

り
をかためる

16

この公園ではボール遊びが禁

止
されている

15

姉の自転車



を借りる

14

お話の中で王子が姉上



によびかける

13

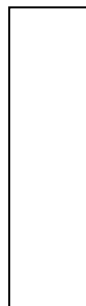
家の付近で落とし物を探



す

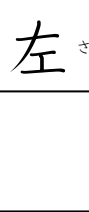
12

かばんに名札を付



ける

11



されて地方の支店に移る

10

七一〇年に平城京へ

都
と
する

9

四国で

路
ろ
の旅をする

24

宇宙飛行士が地球に帰

還
する

23

分電盤の遮断器



が落ちる

22

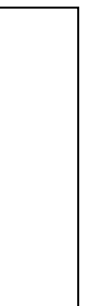
電力の供給を遮断



する

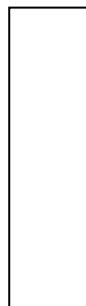
21

公演の前に主演俳優が急

逝
した

20

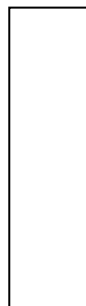
元首相の逝去を悼む声が相次ぐ



を悼む声が相次ぐ

19

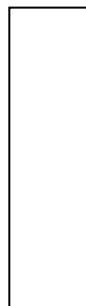
英文を逐語訳すると不自然になる



逐語訳すると不自然になる

18

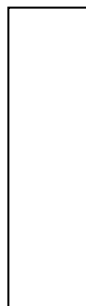
駆逐艦が港に停泊する



が港に停泊する

17

六月一日に川のアユつりが解禁



解禁になる





じゅん2きゅう 55かん ふりかえり3 B

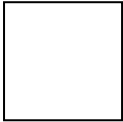
なまえ



/ 24

8

工場でしようゆを

造
ぞう
する

7

残



な事件が報じられる

6

北海道で

農
のう
を営む

5

一日の終わりに

晩
ばん
を楽しむ

4

香港が中国に

返
へん
された

3

温室の上に網を張って

光
こう
する

2

人気作家の

急
きゅう
が報じられる

1

外来種が在来種を

駆
く
する

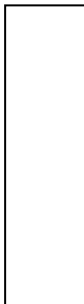
16

流行語の
変遷
をたどる

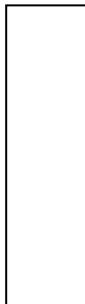
15

時代や国を超えた
普遍
の真理

14

郵便など
通信
の仕事に就く

13

不祥事を受けて大臣を
更迭
する

12

プールサイドを走るのは

止
し
だ

11

駅の

近
きん
に交番がある

10

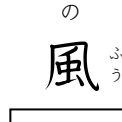
わたしの



は一年上だ

9

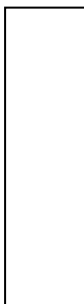
軒先の

風
ふう
が鳴る

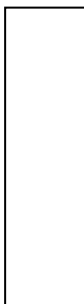
24

とげのある
茨
に服がひっかかる

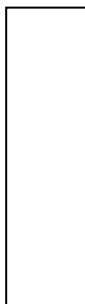
23

川で泳ぐ子供を岸から
見守
る

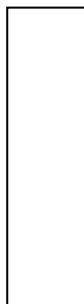
22

恐竜が栄えた
白亜紀
の地層を調べる

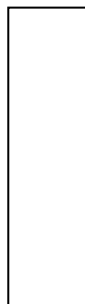
21

溪流でヤマメを
釣
る

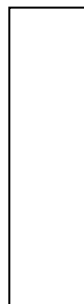
20

責任を押しつけ合う
醜
い
争い

19

仕事の
報酬
を受け取る

18

酢酸
の水溶液を調べる

17

首相が
官邸
で記者会見を開く



じゅん2きゅう 55かん たんい4 れんしゅ
う (1)

なまえ



銃

銃

音

ジュウ

・銃 じゅうせい
・火縄銃 ひなわじゅう
・猟銃 りょうじゅう

部首 銃 かねへん 14画

鉢

鉢

音

ハツ ハチ

・小鉢 こばち
・植木鉢 うえきばち
・火鉢 ひばち

部首 鉢 かねへん 13画

閑

閑

音

カン

・農閑期 のうかんき
・閑散 かんさん
・閑静 かんせい

部首 閑 もんがまえ 12画

銘

銘

音

メイ

・銘記 めいき
・銘柄 めいがら
・感銘 かんめい

部首 銘 かねへん 14画





じゅん2きゅう 55かん たんい4 れんしゅ
う (2)

なまえ



附

音 フ
・ 附則 ふそく
部首 附 こぎとへん 8画

関

音 バツ
・ 学関 がくばつ ・ 財関 ざいばつ ・ 派関 はいばつ
部首 関 もんがまえ 14画

妙

音 ミョウ
・ 巧妙 こうみょう ・ 妙案 みょうあん ・ 絶妙 ぜつみょう
部首 妙 おんなへん 7画

枚

音 マイ
・ 何枚 なんまい ・ 枚数 まいすう ・ 一枚 いちまい
部首 枚 きへん 8画





じゅん2きゅう 55かん たんい4 A

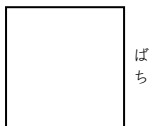
なまえ



/ 16

6

植木



を日なたへ移す

5

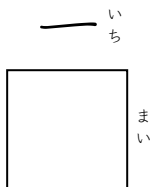
プリントの



数を数える

4

画用紙を



ずつ配る

3

党内の

派



が対立する

2

恩師の言葉に深い

感

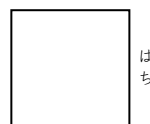


を受ける

1

古民家の

火



で手を温める

12

絶妙

なパスでゴールが決まる

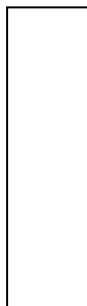


11

法律の

附則

に施行日が書かれている



10

駅から離れた

閑静

な住宅街

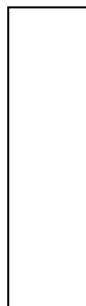


9

シカの駆除で

猟銃

を使う



8

財



の一族が経営する企業

7

株式市場で人気の



柄を調べる

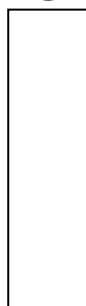
16

教育実習で附属学校に通う



15

客足が途絶えて店に閑古鳥が鳴く



14

米国で銃規制の議論が続く



13

体操選手が妙技を見せる





じゅん2きゅう 55かん たんい4 B

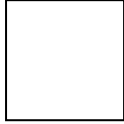
なまえ



/ 15

5

会議で



みょう

案

が浮かぶ

4

絶



みょう

なパスでゴールが決まる

3

法律の



ふ

則

(こざとへん)

2

駅から離れた



かん

静

な住宅街

1

シカの駆除で

獺

りょう



じゅう

を使う

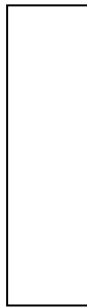
10

党内の派閥が対立する



9

恩師の言葉に深い感銘を受ける



8

古民家の火鉢で手を温める



7

平日の観光地は



かん

散

としている

6

種子島に

火

縄

なわ



じゅう

が伝わる

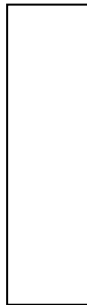
15

中国各地で軍閥が争った時代



14

祖父の口癖を座右の銘にしている



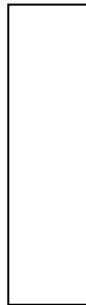
13

窓辺で鉢植えのハーブを育てる



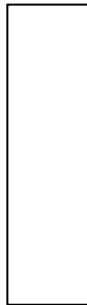
12

アルバムの一枚の写真に家族全員が写る



11

画用紙を一枚ずつ配る





じゅん2きゅう 55かん たんい5 れんしゅ
う (1)

なまえ



霧

霧
音 フ ン
・ 霧 ふう 囲 い 気 き
部 首 霧 あめかんむり 12 画

隅

隅
訓 音 すみ グ ウ
・ 四隅 よすみ ・ 一隅 いちぐう ・ 片隅 かたすみ
部 首 隅 こぎとへん 12 画

頑

頑
音 ガ ン
・ 頑強 がんきやう ・ 頑丈 がんじやう ・ 頑固 がんこ
部 首 頑 おおがい 13 画

霜

霜
訓 音 しも ソ ウ
・ 初霜 はつしも ・ 星霜 せいそう ・ 霜柱 しもばしら
部 首 霜 あめかんむり 17 画





じゅん2きゅう 55かん たんい5 れんしゅ
う (2)

なまえ



頻		頒	
	音 ヒン		音 ハン
	・ 頻 頻 頻 ひんばつ ひんど ひんぱん		・ 頒 頒 頒 はんか はんぷかい はんぷ
	部首 頻 おおが い 17 画		部首 頒 おおが い 13 画

嬢		罰	
	音 ジョウ		音 バチ バツ
	・ 案 愛 令 あんないじょう あいじょう れいじょう		・ 体 罰 罰 罰 たいばつ ばつそく ばつきん
	部首 嬢 おんなへん 16 画		部首 罰 あみがしら 14 画





じゅん2きゅう 55かん たんい5 A

なまえ

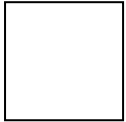


/ 16

6

庭の

いち

ぐう
に石碑が立つ

5

ルールを破ると

そく
則
がある

4

不法投棄で

ばん
金
を払う

3

駅前で広報誌を無料で

はん
布
する

2

朝の庭に

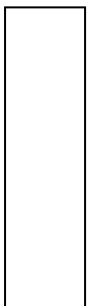
しゅ
柱
が立つ

1

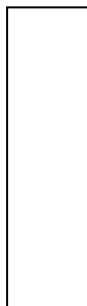
教室の

かた
片すみ
に置かれた本棚

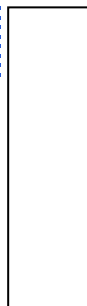
12

名家の
令嬢
として育った女性

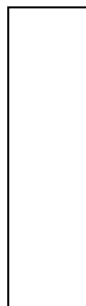
11

駅前をバスが
頻繁
に行き来する

10

頑固
な汚れを洗剤で落とす

9

職場の
雰囲気
が明るい

8

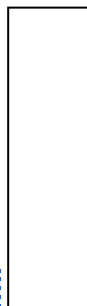
はん
布会
で毎月地酒が届く

7

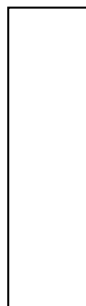
例年より早く

はつ
初しも
が降りた

16

統計の授業でデータの
最頻値
を求める

15

妹は人一倍の
頑張り屋
だ

14

試合前の会場は張り詰めた
雰囲気
だ

13

隣の家の
お嬢さん
が春から大学に通う



じゅん2きゅう 55かん たんい5 B

なまえ



/ 15

5

父親が

愛



の結婚を喜ぶ

4

名家の

令



として育った女性

3

駅前をバスが

繁
系
に行き来する

2



固

な汚れを洗剤で落とす

1

職場の



井

気
が明るい

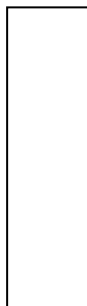
10

駅前で広報誌を無料で頒布する



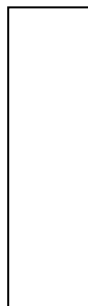
9

朝の庭に霜柱が立つ



8

教室の片隅に置かれた本棚



7

運動する



度

を増やす

6

地震に強い



丈

な建物

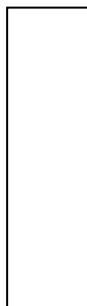
15

神宮のお札を全国に頒布する



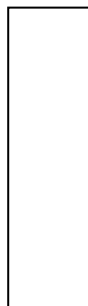
14

違反した業者を処罰する



13

創業から百年の星霜を重ねる



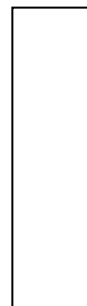
12

庭の一角に石碑が立つ



11

不法投棄で罰金を払う





じゅん2きゅう 55かん たんい6 れんしゅ
う (1)

なまえ



飢

飢

訓

う
(える)

音

キ

・飢 湯
き かつ

・飢 え
う え

・飢 餓
き が

部 首

飢

しよくへん

10
画

顕

顕

音

ケン

・顕 在
けんざい

・顕 微 鏡
けんびきょう

・顕 著
けんちや

部 首

顕

おおがい

18
画

騰

騰

音

トウ

・反 騰
はんとう

・急 騰
きゅうとう

・高 騰
こうとう

部 首

騰

うま

20
画

駈

駈

音

ダ

・駈 賃
だちん

・駈 作
ださく

・無 駈
むだ

部 首

駈

うまへん

14
画





じゅん2きゅう 55かん たんい6 れんしゅ
う (2)

なまえ

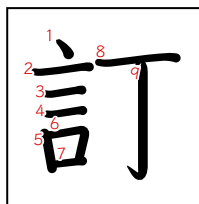


憤



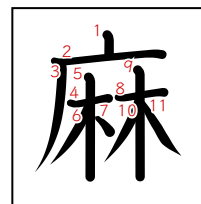
訓	音
いきどお(る)	フン
・義憤 ぎふん	・憤慨 ふんがい
	・憤る いさむる

訂



音
テイ
・校訂 こうてい
・改訂 かいてい
・訂正 ていせい

麻



訓	音
あさ	マ
・麻薬 まやく	・麻縄 あさなわ
	・麻醉 ますい

部首	りっしんべん	15画
憤		

部首	ごんべん	9画
訂		

部首	あさ	11画
麻		





じゅん2きゅう 55かん たんい6 A

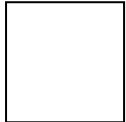
なまえ



/ 14

5

政治の腐敗に

義ぎ

を感じる

4

不当な判定に

慨がい

する

3

手術の前に

酔すい

をかける

2

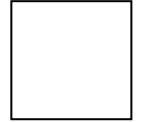
移動の時間を

無む

にしない

1

薬の効果が

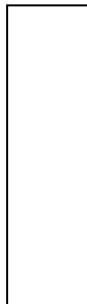
著ちよ

に表れる

10

原油の
高騰
が家計を圧迫する

9

世界の
飢餓
問題を考える

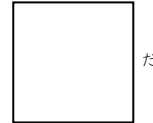
8

薬やく

の密売組織を摘発する

7

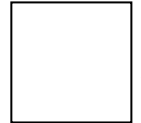
批評家に

作さく

と酷評される

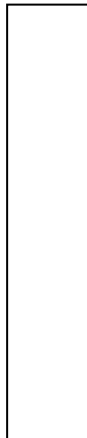
6

理科室の

微び鏡きょう

をのぞく

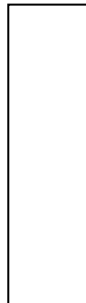
14

円安による
物価高騰
が続く

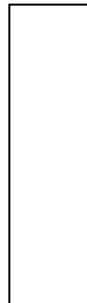
13

書類の書き損じに
訂正印
を押す

12

飢え
と寒さに耐えて冬を越す

11

新聞が記事の誤りを
訂正
する



じゅん2きゅう 55かん たんい6 B

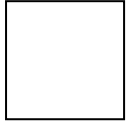
なまえ



/ 14

5

砂漠の旅で

渴^{かつ}

に苦しむ

4

辞書を十年ぶりに

改^{かい}

する

3

新聞が記事の誤りを

正^{せい}

する

2

原油の

高^{こう}

が家計を圧迫する

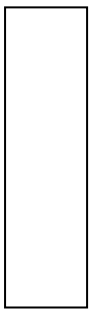
1

世界の

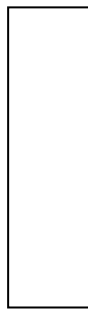
餓^が

問題を考える

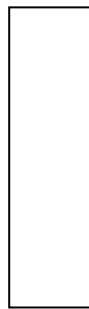
10

政府の無策に国民が憤^ふる

9

手術の前に麻酔^{まいずい}をかける

8

移動の時間を無駄^{むだ}にしない

7

薬の効果が顕著^{けんちゃく}に表れる

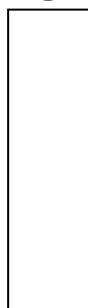
6

転売でチケット代が

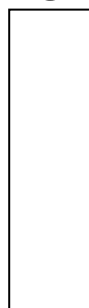
急^{きゅう}

する

14

商店街の駄菓子屋^{だかしや}が閉店する

13

顕微鏡^{けんめいきょう}で細胞を観察する

12

不誠実な説明に憤^ふりを覚える

11

丈夫な麻縄^{ましな}で荷を結ぶ



じゅん2きゅう 55かん ふりかえり6 A

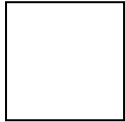
なまえ



/ 24

8

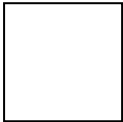
党内の

派^は

が対立する

7

古民家の

火^ひ

で手を温める

6

古寺の

鐘^{かね}

が除夜に鳴る

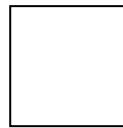
5

仕事の

報^{ほう}

を受け取る

4

酸^{さん}

の水溶液を調べる

3

流行語の

変^{へん}

をたどる

2

時代や国を超えた

普^ふ

の真理

1

不祥事を受けて大臣を

更^{こう}

する

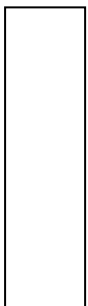
16

恩師の言葉に深い感銘を受け



15

責任を押しつけ合う醜い争い



14

首相が官邸で記者会見を開く



13

郵便など通信の仕事に就く



12

手術の前に

酔^{すい}

をかける

11

薬の効果が

著^{ちよ}

に表れる

10

駅前で広報誌を無料で

布^ふ

する

9

教室の

片^{かた}

に置かれた本棚

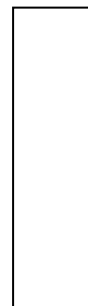
24

政府の無策に国民が憤る



23

不法投棄で罰金を払う



22

画用紙を一枚ずつ配る



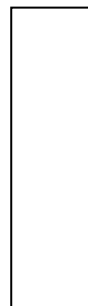
21

とげのある茨に服がひっかかる



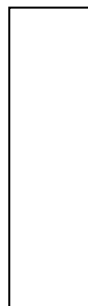
20

川で泳ぐ子供を岸から見守る



19

恐竜が栄えた白亜紀の地層を調べる



18

移動の時間を無駄にしない



17

朝の庭に霜柱が立つ





じゅん2きゅう 55かん ふりかえり6 B

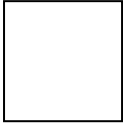
なまえ



/ 24

8

駅の

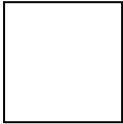


近

に交番がある

7

わたしの



は一年上だ

6

原油の

高



が家計を圧迫する

5

がん



固

な汚れを洗剤で落とす

4

駅から離れた



静

な住宅街

3

工場でしいうゆを



造

する

2

一日の終わりに

晩



を楽しむ

1

人気作家の

急



が報じられる

16

北海道で酪農を営む



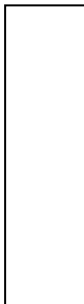
15

香港が中国に返還された



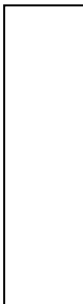
14

相手の話を遮る



13

外来種が在来種を駆逐する



12

ホテルの

受



でかぎをもらう

11

名家の

令



として育った女性

10

絶



なパスでゴールが決まる

9

プールサイドを走るのは



止

だ

24

新聞が記事の誤りを訂正する



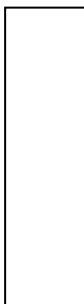
23

世界の飢餓問題を考える



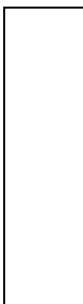
22

駅前をバスが頻繁に行き来する



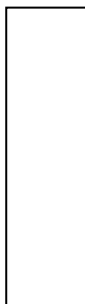
21

職場の雰囲気が出る



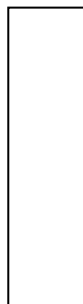
20

法律の附則に施行日が書かれている



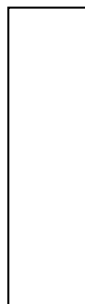
19

シカの駆除で猟銃を使う



18

軒先の風鈴が鳴る



17

残酷な事件が報じられる





じゅん2きゅう 55かん かん字のしくみ 1

なまえ

/ 18



6

遮

部首

5

遍

部首

4

逝

部首

3

逝

部首

2

逐

部首

1

迭

部首

12

酪

部首

11

酢

部首

10

酌

部首

9

邸

部首

8

還

部首

7

遷

部首

18

鈴

部首

17

釣

部首

16

醸

部首

15

醜

部首

14

酷

部首

13

酬

部首





じゅん2きゅう 55かん かん字のしくみ 2

なまえ



/ 17

6

附

部首



5

閼

部首



4

閑

部首



3

銘

部首



2

銃

部首



1

鉢

部首



12

頻

部首



11

頒

部首



10

頑

部首



9

霜

部首



8

雰

部首



7

隅

部首



17

麻

部首



16

騰

部首



15

駮

部首



14

飢

部首



13

顛

部首





じゅん2きゅう 55かん ふたつのよみ

なまえ

/ 24



次の——線の漢字の読みをひらがなで□に記せ。

8 町並みが独特の雰囲気を醸し出す

7 工場でしょうゆを醸造する

6 醜悪な権力争い

5 ねたみは人を醜くする

4 きゅうりの酢の物を作る

3 酢酸の水溶液を調べる

2 旧友と酒を酌み交わす

1 一日の終わりに晩酌を楽しむ

16 創業から百年の星霜を重ねる

15 寒さで手に霜焼けができる

14 庭の一隅に石碑が立つ

13 教室の片隅に置かれた本棚

12 風鈴の音に涼を感じる

11 枝に実が鈴なりになる

10 仕事と生活の釣り合いを考える

9 週末の釣果を仲間に自慢する

24 野球で外野の守備につく

23 昔の灯台守の苦勞を知る

22 姉妹で同じ高校に通っている

21 姉の自転車を借りる

20 丈夫な麻縄で荷を結ぶ

19 麻薬の密売組織を摘発する

18 断食で飢餓感を覚える

17 飢えと寒さに耐えて冬を越す





じゅん2きゅう 55かん じゅくごのくみた
て

なまえ



/ 20

6

遮光

5

普遍

4

逝去

3

遞増

2

放逐

1

更迭

オ 前の字が、 後ろの字の 意味を否定する	エ 後ろの字が、 前の字の動作の 対象を示す	ウ 前の字が、 後ろの字の様子や 種類を示す	イ 反対の意味や 対になる二文字	ア 意味の近い二文字
未定	読書	急行	左右	温暖

二字の意味のつながりを考え、
合う説明の記号を書きましょう。

14

酷似

13

報酬

12

酪農

11

甘酢

10

晚酌

9

邸宅

8

還付

7

遷都

20

狛銃

19

小鉢

18

風鈴

17

釣鐘

16

醸造

15

醜悪





じゅん2きゅう 55かん ぶんや れんしゅう

1

なまえ



餓		普		更	
	音 ガ		音 フ		訓 ふ (かす) ふ (ける) さら コウ
	・餓鬼 がき ・餓鬼道 がきどう ・餓死 がし		・普段着 ふだんぎ ・普及 ふきゆう ・普通 ふつう		・今更 いまさら ・変更 へんこう ・更新 こうしん
	部首 餓 15画 しよくへん		部首 普 12画 ひ		部首 更 7画 ひらび

導		徴	
	音 ジュン		訓 こ (らしめる) こ (らす) こ (りる)
	・導法 じゆんぽう ・導守 じゆんしゅ		・懲罰 ちやうばつ ・懲戒 ちやうかい ・懲役 ちやうえき
	部首 導 15画 しんによう		部首 徴 18画 こころ





じゅん2きゅう 55かん ぶんや れんしゅう
2

なまえ



変	変 1 2 3 4 5 6 7 8 9	加	加 1 2 3 4 5	評	評 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12
	訓 か (える) か (わる) へん		訓 くわ (わる) くわ (える) カ		音 ヒ ヨ ウ
	・ 変身 へんしん ・ 変化 へんか ・ 大変 たいへん		・ 参加 さんか ・ 加速 かそく ・ 加工 かこう		・ 好評 こうひょう ・ 評判 ひょうばん ・ 評価 ひょうか
	部首 変 ふゆがしら 9画		部首 加 ちから 5画		部首 評 ごんべん 12画

報	報 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12	宅	宅 1 2 3 4 5 6
	訓 むく (いる)		音 タ ク
	・ 情報 じょうほう ・ 警報 けいほう ・ 報告 ほうこく		・ 住宅 じゅうたく ・ 帰宅 きたく ・ 自宅 じたく
	部首 報 たち 12画		部首 宅 うかんむり 6画





じゅん2きゅう 55かん ぶんや れんしゅう
3

なまえ



慨	³₁ ⁴₂ ⁹₅ ¹²₁₀ ¹¹₆ ¹³₈	著	²₁ ³₄ ⁷₅ ¹¹₆ ¹⁰₈ ⁹₁₁	星	²₁ ³₄ ⁷₅ ¹¹₆ ¹⁰₈ ⁹₁₁
	音 ガイ		訓 いちじる(しい)		訓 ほし
	・感慨 ・感慨無量 ・感慨		・著名 ・著作 ・著者		・星座 ・火星 ・星空
	部首 忄 13画		部首 耂 11画		部首 星 9画

神	¹₂ ⁹₄ ⁵₃ ⁷₆ ⁸₈	固	²₁ ³₄ ⁷₅ ⁸₆
	訓 こう		訓 かた
	・女神 ・神話 ・神社		・強固 ・固体 ・固定
	部首 礻 9画		部首 固 8画





じゅん2きゅう 55かん はんたいとにたい
み

なまえ

/ 15



次の対義語・類義語を後の□の中から選
び、漢字で記せ。□の中の語は一度だけ使
うこと。

対 : 対義語

類 : 類義語

4

対

褒賞

3

対

飽食

2

対

特殊

1

対

留任

きが・こうてつ・ちょうばつ・ふへん

10

類

対価

9

類

屋敷

8

類

推移

7

対

削除

6

対

絶賛

5

対

違反

こくひょう・じゅんしゅ・ていたく・ふか・へんせん・ほうしゅう

15

類

殊勝

14

類

強情

13

類

立腹

12

類

歴然

11

類

年月

がんこ・けんちょ・しんみょう・せいそう・ふんがい





じゅん2きゅう 55かん よじじゅくご

なまえ

/ 13



読みを確かめて、□へ漢字一字を書きましよう。

5

小人

カン

居

4

正真正正

メイ

3

情状

シヤク

量

2

シヤ

二無二

1

読書百

ベン

10

快刀乱

マ

9

破邪

ケン

正

8

ガン

固一徹

7

秋

ソウ

烈日

6

フ

和雷同

13

信賞必

バツ

12

神機

ミョウ

算

11

フ

和雷同





じゅん2きゅう 55かん ごじをなす

なまえ

/ 24



次の文にまちがって使われている同じ読みの漢字が一字ある。上に誤字を、下に正しい漢字を書きなさい。

1 鎌倉後期に両統が鉄立する

誤
正

2 独裁者を国外に放畜する

誤
正

3 郵便など締信の仕事に就く

誤
正

4 名誉会長の成去を社内に伝える

誤
正

5 時代や国を超えた普変の真理

誤
正

6 捨二無二働く

誤
正

7 流行語の変遷をたどる

誤
正

8 確定申告で税金が看付される

誤
正

9 明治の実業家の延宅を公開する

誤
正

10 恩師の媒尺で結婚する

誤
正

11 搾酸の水溶液を調べる

誤
正

12 腸内で絡酸を作る菌

誤
正

13 無報愁で手伝う

誤
正

14 パソコンで目を刻使する

誤
正

15 酒に酔って集態をさらす

誤
正

16 両国の信頼を場成する

誤
正

17 軒先の風林が鳴る

誤
正

18 師の衣発を継ぐ

誤
正

19 種子島に火縄法が伝わる

誤
正

20 事故の教訓を心に名記する

誤
正

21 冬の農監期に縄をなう

誤
正

22 官庁の人事に学罰が影響する

誤
正

23 庭の一偶に石碑が立つ

誤
正

24 職場の墳囲気が明るい

誤
正





じゅん2きゅう 55かん ぶんや れんしゅう

1

なまえ



偵		築		徹	
	音 テイ		訓 きず (く)	音 チク	音 テツ
	・内偵 ないてい ・偵察 ていさつ ・探偵 たんてい		・改築 かいちく ・新築 しんちく ・建築 けんちく		・貫徹 かんてつ ・徹夜 てつや ・徹底 てつてい
	部首 偵 にんべん 11画		部首 築 たけかんむり 16画		部首 徹 ぎょうにんべん 15画

車		偏		斉	
	訓 くるま		訓 かたよ (る)		音 セイ
	・汽車 きしゃ ・自動車 じどうしゃ ・電車 でんしゃ		・偏西風 へんせいふう ・偏食 へんしょく ・偏見 へんけん		・斉射 せいしゃ ・斉唱 せいしょう ・一斉 いっせい
	部首 車 くるま 7画		部首 偏 にんべん 11画		部首 斉 せい 8画





じゅん2きゅう 55かん ぶんや れんしゅう
2

なまえ



爵		缶		薦	
	音 シヤク		音 カン		訓 すす (める) 音 セン
	・男爵 だんしゃく ・子爵 しやく ・爵位 しゃくい		・一斗缶 いっとかん ・製缶 せいかん ・缶詰 かんづめ		・他薦 たせん ・自薦 じせん ・推薦 すいせん
	部首 爵 つめかんむり 17画		部首 缶 ほとぎ 6画		部首 薦 くさかんむり 16画

臭		絡		索	
	訓 にお (う) 音 くさ (い) シュウ		訓 から (める) から (まる) から (む) 音 ラク		音 サク
	・脱臭 だつしゅう ・消臭剤 しょうしゅうざい ・悪臭 あくしゅう		・脈絡 みゃくらく ・短絡 たんらく ・連絡 れんらく		・思索 しさく ・索漠 さくばく ・検索 けんさく
	部首 臭 みずから 9画		部首 絡 いとへん 12画		部首 索 いと 10画





じゅん2きゅう 55かん おなじおんのかん
じ

なまえ



/ 24

次のカタカナを漢字に直して、□に記せ。

8 式で国歌を □ 唱 ^{しょう} する	7 名誉会長の □ 去 ^{きょ} を社内に伝える	6 警察が汚職の 内 ^{ない} □ を進める	5 勤続に応じて手当が □ 増 ^{ぞう} する	4 チームのしくみを 構 ^{こう} □ する	3 会場の様子を □ 次 ^じ 伝える	2 締め切り前に □ 夜 ^や で仕上げる	1 鎌倉後期に両統が □ 立 ^{りつ} する
16 灯油を 一 ^{いっ} 斗 ^と □ に移す	15 決勝で勝って王座を 奪 ^{だつ} □ する	14 左 ^さ □ されて地方の支店に移る	13 恩師の 推 ^{すい} □ を添える	12 道路に 音 ^{おん} 壁 ^{へき} を設ける	11 自 ^じ 動 ^{どう} □ がびゅんと通る	10 四国で 路 ^ろ の旅をする	9 □ 西 ^{せい} 風 ^{ふう} で黄砂が飛ぶ
24 冷蔵庫の 脱 ^{だつ} □ に炭を使う	23 議場でやじの 忘 ^{おう} □ が続く	22 □ 農 ^{のう} 家 ^か の後継ぎが減る	21 電線が 短 ^{たん} □ して火花が出る	20 哲学者が 思 ^し □ にふける	19 □ 酸 ^{さん} の水溶液を調べる	18 公 ^{こう} □ の称号を受け継ぐ	17 □ 量 ^{りょう} の余地がある





じゅん2きゅう 55かん ぶんや れんしゅう

1

なまえ



巢

1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11	
巢	
訓	音
す	ソウ
・ 巣作り すづくり	・ 古巣 ふるす
・ 巣箱 すばこ	
部首	11画
巢	つかんむり

組

1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11	
組	
訓	音
くみ	くソ (む)
・ 組体操 くみたいそう	・ 白組 しろぐみ
	・ 番組 ばんぐみ
部首	11画
組	いとへん

速

8 1 2 3 4 5 6 7 9 10	
速	
訓	音
すみ	はソク (や)
・ 音速 おんそく	・ はや (まる)
	・ 高速 こうそく
	・ 時速 じそく
部首	10画
速	しんによ

涼

1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11	
涼	
訓	音
すず	リョウ (む)
・ 荒涼 こうりょう	・ 納涼 のうりょう
	・ 清涼 せいりょう
部首	11画
涼	さんずい





じゅん2きゅう 55かん ぶんや れんしゅう
2

なまえ



植

植

訓

音

う う シ
(わる) (える) ョク

・植 しょくりん
・植 うえき
・植 しょぶつ

部首

植

きへん

12画

下

下

訓

音

さ さ し し ゲ カ
(がる) (げる) も た

・下 げしゃ
・地 ちか
・下 げこう

部首

下

いち

3画

森

森

訓

音

もり シン

・大 だいしんりん
・青 せい
・森 せい
・森 しんりん

部首

森

き

12画

浅

浅

訓

音

あさ セン
(い)

・浅 あさ
・浅 あさぐらい
・遠 とお

部首

浅

さんずい

9画



じゅん2きゅう 55かん おなじくんのかん
じ

なまえ

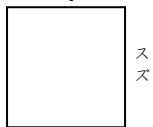


/ 16

次のカタカナを漢字に直して、□に記せ。

6

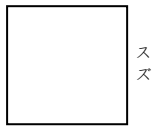
木陰のベンチで



む

5

秋の夜に



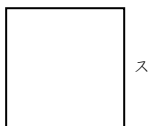
虫

が鳴く

4

先生が

古



の学校にもどる

3

中華料理の

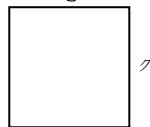


豚

を作る

2

相手の気持ちを



む

1

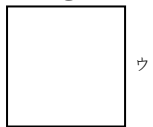
キャンプで木を



む

12

庭にさくらの木を



える

11

新しい知識に

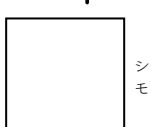


える苦者たち

10

ささぶねが

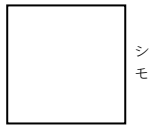
川



へ流れていく

9

朝の庭に



柱

が立つ

8

問い合わせには

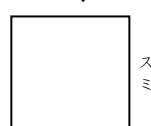


やかに答える

7

教室の

片

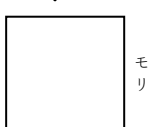


に置かれた本棚

16

昔の

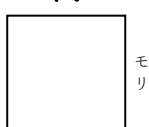
灯台



の苦労を知る

15

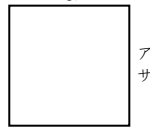
青



県のりんごを食べる

14

丈夫な

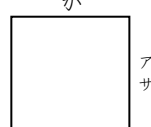


縄

で荷を結ぶ

13

小さいプールは水が



い

